

根源への回帰・未来を拓く縄文 第37回

縄文土器は生命を抱く器 そして母なる大地の化身
生命の記憶が刻まれた 縄文の聲が聴こえてくる

秋の縄文野焼き祭り

2023年10月8日(日) (雨天時9日)

【時間】午前9:00~午後4:00

【会場】猪風来美術館前広場(駐車場あり) 入場無料

●縄文野焼き大賞

焼き上がった作品から表彰されます!

●縄文 大地の精靈ダンス

縄文土器文様から再現創作したダンス。作品の焼き上がり
後に皆で輪になって踊り、大地と炎への感謝を表します。

1万5千年前の日本列島に生まれた「縄文」。母なる大地に根差す造形美と豊かな精神性を内包し、今地球の危機的状況—自然破壊や生命の消失へ進む現代社会へのアンチテーゼとして人々を魅了しています。自然と共に生き、生命の生死再生を願い、大地に生命が満ち溢れますようにと祈る縄文造形・文様に込められた世界観。そして窯のない野炉で、太陽と風と火の力によって土器・土偶を焼き上げる「縄文野焼き」は、大地に抱かれて生きる縄文スピリットの真髄そのものです。

縄文に惹かれて猪風来美術館に集う人々が、縄文の心と技を学び、丹念に縄目や渦巻き文様を施して創作した作品が、炎の中で新たな命を宿して生まれてきます。「縄文」が万年の時空を超えて蘇る瞬間です。縄文の炎を体感しながら縄文からの生命のメッセージをお受け取りください。

野焼き終了後には、焼き上がった作品の中から「縄文野焼き大賞」など各賞の選考・表彰、また大地と炎に感謝を込めて、「縄文大地の精靈ダンス」を輪になって踊ります。根源の回帰は豊穣なる大地の復活を祈る大切な一步、縄文人に学ぶ濃密な一日をお過ごしください!

■主催 新見市教育委員会・猪風来美術館(新見市法曾陶芸館)・法曾焼同好会

■お問い合わせ先 猪風来美術館 〒719-2552 岡山県新見市法曾609 TEL·FAX 0867-75-2444

<http://www.ifurai.jp>